

部局名	安全環境部	所属名	清掃センター	所属長名	米山 直樹	電 話	483-4521
-----	-------	-----	--------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3236		事務事業名称	粗大ごみ処理施設管理事業						短縮コード	経常	3236	臨時	3237
予算区分	会計	01	一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律。							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
昭和57年に粗大ごみ処理施設を設置し，粗大ごみの中間処理を開始した。事業概要については，一般持込み粗大ごみを破砕処理後，有価物と可燃物に選別し，それぞれ，売り払い及び焼却処理等を実施している。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	6本の柱（章）	03	第3章環境共生都市をめざして					
粗大ごみ処理施設の老朽化により処理能力が低下しつつあるが，社会の再資源化への取り組みがなされ，本施設で処理する量も少なくなりつつある。							大項目（節）	02	第2節資源循環型社会の形成					
							中 項 目	01	1. 一般廃棄物					
							小 項 目	02	(2)環境に配慮した適正なごみ処理の推進					
							細 項 目	02	②焼却施設等の整備					
実施計画の計画事業														
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	粗大ごみ 粗大ごみ処理施設							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 粗大ごみとして収集した廃棄物を中間処理するとともに，廃棄物の中から再資源化できる自転車と布団及び伐採樹木、家電製品等を資源化として処理した。							
	※平成24年度に計画していること： 粗大ごみ処理施設の適正管理と再資源化の推進。							
意図 （何を狙っているのか）	粗大ごみの再資源化を更に進めて，処理量を削減する。 粗大ごみ処理施設の運営管理。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	22年度	23年度		24年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	粗大ごみの搬入量	t	1,321	1,050	1,375	1,524	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	資源化量	t	565	211	538	580	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	資源化率	%	18.2	19.9	39.1	38	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3236	事務事業名称	粗大ごみ処理施設管理事業				所属名	清掃センター
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			施設の老朽により性能が低下しつつあり、再資源化の効率の向上を図り、施設の計画的な保守点検及び整備体制の確立を図っていく。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			再資源化の向上を図り、施設への負荷を低減させるとともに、委託化を推進し、コストの低減に努めるが、施設の老朽化が著しい為、トータル的には経費の増加が見込まれる。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☐	☐			
		不 変	☐	☐	☒			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
特に無し									

所属長コメント	今後も経費の軽減を念頭に、施設の適正な維持管理に努め、継続して事業を実施していく。また、受入監視業務等を段階的に委託することにより効率性を上げていく。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			施設管理に関する委託項目の見直しについては、課題解決に努め、順次推進すること。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									